あさかそすいとちかいりょうく

都道府県名：福島県　団体名：安積疏水土地改良区

地域

　安積疏水土地改良区のある郡山市は、福島県の中央に位置し、気候は年間降水量約1,200㎜、年平均気温12℃で最高気温は35℃、最低気温は-10℃と寒暖の差が大きい地域である。
　本土地改良区の受益地の地形は東に阿武隈川、西の奥羽山脈に挟まれ、北に安達太良山、南に那須甲子連山を望む南北32㎞、東西27㎞に広がる盆地となっている。
　供給元の猪苗代湖は、郡山市の北側に位置し、日本で4番目に面積が広い湖であり、磐梯朝日国立公園の中核的な位置を占め、県にとって重要な水資源・観光資源である。

経緯

　明治15年に国直轄第1号の事業として130㎞に及ぶ安積疏水の水路が完成して以降、郡山市とその周辺の安積原野に、猪苗代湖から水を引いて農業用水・工業用水・飲用水等を供給してきた。現在も3市1町に農業用水の供給を行っている。土地改良区としては、昭和27年に安積疏水土地改良区と組織変更し、現在に至っている。

功績内容

　安積疏水の水路が完成して以降、長きにわたり郡山市・須賀川市・本宮市・猪苗代町の3市1町、8,000haを超える水田への用水等に活用するための維持管理を実施してきた。
　また、猪苗代湖及び猪苗代湖流域の水源地域の環境保全のため、流域住民や団体、事業者、行政機関が連携した清掃活動に参加しているほか、郡山市及び近隣市町村の小学校を始め、多くの団体への現地案内や、「安積疏水を訪ねる小学生の集い」と称した十六橋水門・上戸頭首工・田子沼分水工などの案内を実施しており、環境保全、地域活性化に取り組んでいる。

十六橋水門



大谷一号線



熱海頭首工



安積疏水を訪ねる小学生の集い





施設見学



上戸頭首工



事務所

猪苗代湖清掃



